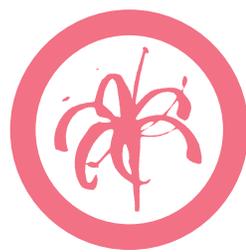


はま Y O U



Vol.
14
2010.春号



御船足湯より円月島を望む

CONTENTS

- 理念・基本方針…………… 2
- 新採用医師のご紹介…………… 2
- 子宮頸がん予防ワクチン…………… 3
- シリーズ！
内視鏡～上部消化管編～…………… 4～5
- 看護部の活動…………… 5
- 質の高い
リハビリ提供を目指して…………… 6
- 臨床心理士だより…………… 7
- 介護保険研修会…………… 7
- 小児科診療の充実
西富田クリニック…………… 8
- 新型インフルエンザ集団接種…………… 9
- 院内研究発表大会…………… 10
- 管理栄養士
おすすめのレシピです…………… 11
- 患者さまからの声…………… 11

腎臓内科専門外来

診療日／火曜日 午前
 受付時間／午前8時半～11時半
 診療時間／午前9時～12時
 担当：さいとう ゆたか
 齊藤 豊 鮎川診療所所長

アレルギー・呼吸器専門外来

診療日／水曜日 午前
 受付時間／午前8時半～11時半
 診療時間／午前9時～12時
 担当：なかがわ たけまさ
 中川 武正 川添診療所所長



薬剤師・看護師募集中

白浜はまゆう病院は、夜間・休日を問わず
 「365日・24時間の救急医療」に対応しています。



理念

基本方針

私たちは、地域に根ざした医療機関として、最高の誠実さと最大限の努力で、親切で質の高いサービスを提供し、健康・福祉のレベルの高い地域づくりを行います。

1. 利用者の権利の尊重

私たちは、健康増進から看取りまで、利用者の状態のいかんにかかわらず、利用者の皆様の気持ちや権利を大切にしたい医療とケアを提供します。

2. 地域に開かれた存在

私たちは、24時間いつでも、誰でも、困った時は気軽に受診・相談していただける、地域に開かれた医療機関・サービス提供機関を目指します。

3. 協力と連携

私たちは、院内各職種が手を携え、地域の他機関とも協力連携し、健康増進・診断と治療・リハビリテーション・看取りまでの一貫した包括的な地域医療と福祉を提供します。

4. 利用者とのパートナーシップ

私たちは、患者・利用者の皆様との協働作業として、安全で質の高い医療・ケアを提供します。

5. 事故・災害への対応

私たちは、大規模な自然災害や事故に対応できるように、普段から備えを強め、いざと言うときに頼りになる病院を目指します。

あみだ
あんしん。
みんなが、
だれでも
いつでも



新採用医師のご紹介



内科
医師 辻 淳

プロフィール

2004年3月 和歌山県立医科大学卒業
2004年4月 和歌山県立医科大学附属病院
2006年4月 玉野市民病院
2008年4月 市立長浜病院
2009年6月 彦根市立病院

2009年11月から、白浜はまゆう病院で勤務させていただきます。

診療科は一般内科です。

出身は和歌山市ですが、大学卒業後は主に県外で働いていました。

近年は高齢化、医師不足などが言われていますが、それぞれの地域に合った医療が必要だと思います。

白浜には何度か来たことがあるくらいで、まだまだ知らないことも多々ありますが、地域の皆さまのお役に少しでも立てるよう、日々努力していきたいと思っています。

よろしくお願いいたします。



外科
医長 曾我 耕次

プロフィール

2000年3月 弘前大学医学部卒業
2000年4月 京都府立医科大学附属病院
2001年10月 京都第2赤十字病院
2006年4月 綾部市立病院

2010年4月1日より前任の岡山徳成外科医長に代わり赴任いたしました曾我耕次と申します。

これまでは京都府立医科大学およびその関連病院で消化器外科を専門として診療を行ってまいりました。

これまでの赴任地では、雪が降ることもしばしばでしたが、あたたかく雪とは無縁のここ白浜で、これまで以上にあたたかい診療を心掛けたいと思っています。

白浜はまゆう病院では、胃・大腸手術、胆石手術、痔、脱腸（鼠径ヘルニア）手術等の外科手術を担当いたしますので、お気軽にご相談していただきたいと思っています。特に胃・大腸手術は大学病院と連携し、手術創の小さな手術（腹腔鏡下手術）を積極的に導入することで、最新の治療を地域の皆様に提供したいと考えています。

また、外傷、救急など地域医療に貢献できるよう邁進いたしますので、どうぞよろしくお願いいたします。

予防できる『がん』があることをご存知ですか？

～子宮頸がん予防ワクチン～

子宮頸がんは、若年女性に多く発生するがんで、20～30歳代の女性に発生する悪性腫瘍の第1位を占め、日本では最近の統計で年間1万人以上が新たに子宮頸がん罹患し、約3500人が死亡していると推定されています。

日本では、全国で子宮がん検診の早期発見を目指して、1950年代から子宮がん検診が実施され、進行がんの患者が劇的に減少しています。ところが最近の傾向として初婚年齢が高齢化する中で、若年女性の子宮がんの発生が増加する傾向にあり、大きな社会問題となっています。



白浜はまゆう病院
婦人科部長
国部 久也

最近では、40歳で亡くなった『ZARD』の坂井泉水さんが子宮頸がん罹患していたとの記事で大きな注目となりました。子宮頸がんの発生は最近の研究で、ヒトパピローマウイルス(HPV)の感染が原因であることが明らかとなっています。これらの中でHPV16・18型の2つのタイプによる感染の頻度が高く、併せて子宮頸がん全体の70%前後の原因となっています。

HPVは性的接触により感染しますが、感染自体がありふれた現象であることが明らかになるにつれ、全女性の70～80%が一度HPVに感染し、そのうちの一部の女性がHPVの持続感染状態となり、さらに子宮頸がんの前がん病変が発生すると考えられています。

この事実から感染する以前にワクチン接種を行ってHPV感染を防ぐことで、子宮頸がんの発生が予防できると考えられます。

この16・18型に対するワクチンが開発され、2006年に米国で臨床使用が開始され、現在100カ国以上で接種が開始されており、日本でも最近ワクチンが発売され使用できるようになりました。

学会からは、HPVに未感染でかつ免疫力が獲得しやすい9～16歳の女子に対して優先的に接種が推奨され、この年代に接種ができなかった45歳以下の女性に対しても推奨されています。ただ、全3回接種費用に約4万5000円程度かかることが最大のネックで、公的費用負担支援が望まれています。

現在多くの若い女性が子宮頸がん罹患し、大切な子宮を失う危険性、さらに生命の危険性に曝されており、一人の女性やそのご家族の幸せを奪うだけでなく、少子化問題にとっても大きな問題と考えられています。

是非この機会にワクチンの接種について考えてみませんか？

何かご不明な点や接種可能施設などが知りたいなどありましたら、お気軽にお問い合わせいただければご説明いたします。

産
婦
人
科
外
来

診療日 / 月～水曜日 午前・午後
木・金曜日 午後

受付時間 / 午前8時半～11時半
午後1時半～4時半

診療時間 / 午前9時～12時
午後2時～5時

＜にべ ひさや
担当 : 国部 久也 部長

シリーズ！内視鏡検査～上部消化管編～

胃がん早く見つけて早く治そう！年1回内視鏡検査を!!

当院では年間約2,200件の上部消化管内視鏡検査(胃カメラ)を行っています。

胃内視鏡検査中所見のある方は、組織を採取し、病理検査で詳しく調べます。

2008年の結果は

Group III (良性か悪性か鑑別困難なもの) 24件

Group IV (癌が強く疑われる病変) 6件

Group V (癌) 18件 が確認されました。

癌と診断をされた方のうち、約80%の方が当院で治療されました。

そのうち約50%の方は外科的手術を受けられ、約16%は内視鏡的粘膜切除術を受けられました。残りの方は、手術適応で無い場合や、ご希望により化学療法のみを受けられる方、ご高齢などの理由により手術を望まれない方でした。



内視鏡室師長
佐山 淑子

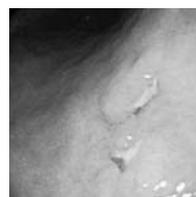
1.早期胃癌



症状:1ヶ月前から胃痛胸やけ
治療:内視鏡的粘膜切除術

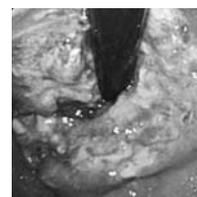


症状:検診内視鏡検査で指摘
治療:内視鏡的粘膜切除術



症状:検診内視鏡検査で指摘
治療:腹腔鏡にて胃部分切除

進行胃癌



症状:食べると胸につかえ感、痩せる
治療:遠隔転移あり、抗がん剤治療

胃がんは、早期の場合は、内視鏡を使って切除することが出来ます(内視鏡的粘膜切除術)。当院では5日ほどの入院で、手術当日から歩行可能、2日目ぐらいから食事が出来ます。内視鏡的切除困難な場合、大きさや形により違いはありますが、腹腔鏡を使った外科的手術をすることが出来ます。開腹手術より侵襲が少なく、早期退院が可能です。

2.胃がんは早期発見、早期治療が大切です。

発見が遅れて手遅れにならないように、症状のある方は、出来るだけ早く内視鏡検査を受けていただくことをお勧めします。また症状がなくても**1年に1回は必ず健診目的で、内視鏡検査を受けていただくことをお勧めします。**

3.胃内視鏡検査の方法

- ★咽頭にゼリー状の局所麻酔薬で麻酔をして口から内視鏡を挿入します。(一般の方法)
- ★鼻にゼリーによる局所麻酔をして鼻から内視鏡を挿入します。(経鼻内視鏡)
テレビコマーシャルでも話題になり患者様にとっては、楽に受けていただけます。
- ★咽頭にゼリー状の局所麻酔薬で咽頭の麻酔をします。その後鎮静剤を静脈注射し、内視鏡を口から挿入します。(静脈麻酔法)
これはリラックスした状態で受けていただくことが出来ます。
どの方法も個人差がありますので、ご希望をお聞きして受けていただいています。

4.内視鏡担当

医 師 月 谷口院長・藤井医師

火 谷口院長・山崎医師(各週交代)・藤井医師

水 木下副院長・藤井医師

木 西 西富田クリニック所長・山崎医師

金 木下副院長・船曳 日置診療所長



内視鏡室スタッフ

看護 師 佐山看護師長(内視鏡技師)・広畑看護師(内視鏡技師)・小山看護師(内視鏡技師)
中村看護師(内視鏡技師)・中石看護師(内視鏡技師)・堺看護師・堀看護師

当院では、出来るだけ多くの方に内視検査を受けて頂けるように、当日の状況にもよりますが、予約のない方でも10:30ごろまでの来院であれば、その日に受けていただいています。

看護部の活動 ～ワークライフバランスの実現～

副院長 看護部長 東 直子



潜在看護師研修の様子

2006年4月に診療報酬改定があり、手厚い看護を行う為の人員配置7:1看護(患者7人に看護師1人)が新設されました。それに伴い全国の病院が看護師確保に奮闘し、大学病院などで7:1看護が取得される一方で、病院によっては、恒常的な看護師不足が深刻化されてきています。

和歌山県医務課の報告によると、県下でも2010年度には711人看護師不足の見通しが出されています。看護師確保に厳しい現状の中で、当院看護部は2009年度に11人の新採用者(新人9人)を迎え10:1(患者10人に看護師1人)看護の提供が行え、さらに7:1看護取得にむけて努力しています。

2009年より「潜在看護師研修会」を開催していますが、参加された方は「再就職したいが、プランクがあるため不安」「子供が小さいため短時間の勤務を希望」などの思いがあります。当院では、短時間勤務や希望される時間に働くなど、心豊かに自分や家族の時間を過ごすことができるワークライフバランスを考えた勤務をとりいれ、働きやすい環境を整えています。今回研修を受けられた2人が就職され、活躍されております。また2009年11月には、遠方から就職される方のために独身者用の宿舎ができ、より充実した看護師確保体制がとれました。

私達は、医療の高度化・医療技術の進歩に対応し看護の質を確保するためには、看護部職員の質の向上と教育体制の充実が重要であると考えています。

看護部年間教育計画にそって看護師・看護補助者の研修を開催すると共に、院外研修での専門知識を深める機会も沢山あり多くのスタッフが参加し自己研鑽に努めています。

これからも、患者様・利用者様の個別性を尊重した、質の高い看護を主体的に実践し、提供できる看護師の育成を目指したいと考えています。



看護師寮

2010年4月より、リハビリスタッフ52名体制に!

～質の高いリハビリテーションの提供を目指して～

当リハビリテーションセンターは、一般病棟82床、療養型病棟151床、回復期リハビリテーション病棟37床、外来、訪問を対象に入院時から在宅まで幅広くリハビリテーション(以下リハビリ)を提供しています。

リハビリスタッフは2010年2月現在、リハビリ専門医1名、理学療法士23名、作業療法士11名、言語聴覚士5名にてアプローチを実践しています。4月には更に理学療法士10名、作業療法士3名の増員を予定しており、総勢52名の大所帯となります。

職場の雰囲気は明るく活気があり、スポーツ万能で多芸なスタッフが多くいます。



リハビリテーション室長
中本 佳代子

回復期リハビリ病棟 在宅復帰率82% 重症患者率24.3%

回復期リハビリ病棟は和歌山県紀南地方では唯一であり、人工関節の手術後をはじめ、近隣の病院等からご紹介頂いた脳血管障害、脊髄損傷などの患者さまに対し集中的なりハビリを行っています。2008年度には回復期リハビリ病棟から約8割の方が在宅復帰されています。

リハビリ対象患者さまに対しては、医師、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、医療ソーシャルワーカー、管理栄養士など多職種による担当者間での話し合いを定期的に行い、患者さまが必要とされている事を充分把握し、目標達成に向けた適切なプログラムの設定や、変化に伴う柔軟な修正等を行い、早期の在宅復帰・社会復帰をお手伝いしています。

また、療養型病棟や外来、在宅での維持期(慢性期)においては、自立(自律)生活を支えて安定した日常生活が維持・継続できるように、人としての尊厳を守る為のりハビリの役割を考えて多職種と連携を図り、生活に密着したりハビリを実践しています。

さらに、各種転倒予防教室など定期的に講師として地域を訪問し、地域の皆様の健康意識を高めると共に、元気にいきいきと暮らせるように、予防的なりハビリ体操指導なども行っています。

地域リハビリテーション広域支援センターの運営

2007年には和歌山県より田辺・西牟婁地域リハビリ広域支援センターに指定され、地域で働くスタッフへ向けた公開講座や連絡協議会を主催し、地域との連携をより一層図り、田辺・西牟婁地域におけるりハビリの向上を目指しています。

これからもスタッフ一同、利用者さまに喜ばれる質の高いリハビリを提供できるよう、熱く取り組んで参ります。



リハビリ風景

てっさの部屋

～カウンセリング外来のご案内～

突然ですが、今悩みはありますか？
仕事がうまくいかない・・・子供が言うことを聞かなくなってきた・・・など、
生活をしていけば何かしら悩みというものは出てくるものだと思います。
では、こんなことを経験したことはあるでしょうか。
なかなか眠れない・・・食欲がない・・・なぜか不安で落ち着かない・・・。こう
いったことは誰でも何度かは経験したことがあるのではないのでしょうか。

悩み事が長く続いたり、その悩み事が大きすぎたりすると身体に症状となっ
て現れてくることがあります。こういったことは時間が解決してくれること
も多いですが、一度立ち止まって自分のところを見つめてみることも必
要ではないでしょうか。



臨床心理士
森口 浩司



カウンセリングの様子

当院では昨年7月よりカウンセリング外来を設置し、日々の生
活の中にある様々なところの問題について臨床心理士がご相談
をお伺いしております。

じっくりとお話をお聞かせいただきながら、どのようにしてい
くのが良いのか等、共に問題に向き合っていければと思っております。

どうぞお気軽にお問い合わせください。

カウンセリング外来のご案内

対 象

中学生以上、言葉でのコミュニケーションが可能な方

受 付 方 法

完全予約制

予 約 受 付

月～水、金曜日 9:00～17:00

電話番号 0739-43-6200 (代表)

カウンセリング時間

時間に関しましてはご相談に応じます。まずはご連絡ください。

カウンセリング料金

50分 2,500円

職員向け介護保険研修会を開催

地域ケア室

2月5日(金)より院内の職員を対象とした、介護保険に関する研修
会を開催しております。この研修会は職員が「介護保険について認識
を深め、看護・介護サービスの支援を継続的かつ包括的に提供し、対
象者の状況や身体的・社会的変化に応じた対応ができるようになる」
ことを目的とし、5月14日(金)までの全8回開催いたします。



第1回は、61名が参加

火曜日午前も小児科診療を行います

西富田クリニックは1998年に白浜はまゆう病院のサテライト施設として開所し、今年7月で12年になります。

常勤医師として、2004年7月から西医師が所長として勤務し、そこに2008年春に整形外科の清水医師、2008年冬には小児科の宇佐美医師が加わりました。ここまで来られたのも地域の皆様のご支援のおかげであると感謝しております。

2008年12月より開始しました小児科診療ですが、4月より火曜日の午前も診療を行うことになりました。2月から改装工事を行いご不便をおかけしておりましたが、4月には診察室が一つ増え、午前の診療が火曜と木曜の週2回になります。

病気の診療のほかにも、流行中の水痘(水ぼうそう)、おたふくかぜなどに対するワクチンの相談などにも応じております。お気軽にご相談ください。

新型インフルエンザに代わって胃腸炎が流行中です。ノロウイルスにはアルコールは無効で、塩素系の消毒剤(ハイターなど)が有効です。特に吐物はウイルス量が多く、感染源として要注意です。吐物に触れた衣服やタオルなどは塩素系の消毒剤に浸けて消毒することをおすすめします。

感染予防のために手洗いが重要なのは、新型インフルエンザに限られません。

特別な消毒薬よりも、まずは流水でよく洗い流すことが基本です。

手のひらや指先はもちろん、指と指の間や手のひらの小指側、手首の上あたりまでうっかり忘れがちな場所を意識してよく洗い流しましょう。

インフルエンザ騒ぎのおかげで広まった手洗いを習慣にして、今後もしっかり続けていきましょう。



小児科診療室



西富田クリニックでは通院が困難な患者様に対し、在宅療養支援診療所として往診や訪問看護を行っております。また終末期を迎えた患者様のサポートも行っております。

今後も西富田クリニックだからこそできる「きめ細かい暖かな医療」ができるよう、職員一人一人暖かな心と思いやりをもち、地域の皆様のお役にたてるよう努力してまいります。

診療担当表

	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
内科	西	松尾	松尾・井神	西	西	西	木下	—	西	西
整形外科	清水	清水	—	清水	清水	岩切	—	—	清水	—
小児科	—	宇佐美	宇佐美	宇佐美	—	宇佐美	宇佐美	—	—	宇佐美

新型インフルエンザワクチン集団的個別接種

～ひとりでも多くの子どもたちにワクチンを～

若年層に罹患率が高いという新型インフルエンザ。圧倒的に供給不足のワクチンを無駄なく使い、接種率を高めるために集団接種は有効な手段です。地域の皆様の安心と健康を守るため、白浜町・白浜町医師会の協力の下、当院は和歌山県で最初に新型インフルエンザの集団接種を行いました。



医事課係長
布袋 仁也

毎年冬が近づくとインフルエンザは世間の話題になり、テレビや新聞では症状や予防策などの様々な話題を人々に提供しています。

そして今シーズン、従来の季節性インフルエンザとは異なる新型インフルエンザが発生したため、免疫を持つ人が少なく大流行するおそれがあるとしてマスコミをにぎわせました。ワクチンが足りないと日々繰り返し、死者が出るたびに逐一報道したことなどから、さらに不安と混乱を招いたように思います。

当院でも非常に多くの方からワクチン接種について問い合わせをいただきましたが、ワクチンの供給が個別接種の需要にまったく追いつかない状況が続きました。また、仮に十分な量のワクチンを入手できたとしても、ワクチンを希望する方々が大変多い中、通常の診察と並行して予防接種を行っていくことは事実上困難でした。

そこで当院は、インフルエンザは弱い抵抗力でも多くの人が身に付けるほうが流行を防ぐ効果が高いといわれていること、ワクチンの大瓶は小瓶より入手しやすいこと、若年層がかかりやすい傾向にあること等を勘案し、小児に対する集団接種が現状ではもっとも適切かつ有効な方法であると判断し、実施する運びとなりました。2009年12月5日・6日に1回目(1歳から小学3年生まで)、2010年1月15日・16日に2回目(1歳から中学3年生まで)、計4日間にわたり、白浜会館および日置川拠点公民館にて集団接種を行いました。



集団接種会場状況

その結果、合計で延べ1,270人の方に接種することができ、地域の皆様の不安をわずかながら解消することができたかと考えております。日程が合わずに接種できなかった方、当日発熱等あり接種できなかった方についても、ワクチンの残を横目でにらみつつ、一人でも多くの希望者の方に接種できるよう調整させていただきました。



痛くないかな～？

もちろんワクチンが医療のすべてではなく、うがいや手洗い、規則正しい生活等の日々の予防策が重要であることに変わりはありませんが、当院は今後も地域のみなさまに対し適切な時期に適切な内容の医療を提供していけるよう努めていく次第です。

最後になりましたが、今回の集団接種に際してご協力くださいました白浜町民生課ならびに白浜町医師会の方々にこの場をお借りして御礼申し上げます。

第10回記念院内研究発表大会

～記念となる大会に、243名が参加して盛大に開催～

2010年2月25日18時30分よりコガノイベイホテルで院内研究発表大会が開催されました。今回は10回目の節目となる大会で病院職員や関係者、地域の医療機関などから総勢243名が参加して行われました。

第二部の講演には一般の方の来場もあり、盛会の内に終了しました。研究発表に先立ち勤続10年の永年勤続表彰が行われ、次の方々を受賞されました。



永年勤続表彰被表彰者氏名(勤続10年)

白浜はまゆう病院

本館5階副主任看護師	名越 幸	手術室副主任看護師	仲道 和也	新館3階介護福祉士	林 友博
新館5階准看護師	奥野 さち	総務課長	榎本 典生	外来看護師	小山 朋子
新館4階介護福祉士	松本 俊子	本館4階看護補助者	木村 睦代	手術室准看護師	藪本なつき
新館3階看護補助者	小林 利恵	新館5階介護福祉士	柏木 礼子	医事課事務員	玉置富士子
訪問看護ステーションたんぽぽ					
理学療法士	上村 美喜	理学療法士	須賀 和明	看護師	小嶌 明子

第一部 研究発表



中川所長の発表

- | | | |
|---|------------|--------|
| ①「血糖コントロール中に糖尿病性hemichoreaを呈した一症例
～温泉プールを利用したアプローチ～」 | リハビリテーション室 | 森本 信三 |
| ②「DPCデータによる他病院との比較」 | 情報管理室 | 山田 友紀子 |
| ③「X線CT装置を用いた腹部内臓脂肪の解析」 | 放射線科 | 太田 整 |
| ④「地域ケア室の活動状況と今後の課題」 | 地域ケア室 | 中 忍 |
| ⑤「手術室火災避難マニュアル作成への取り組み」 | 手術室 | 大仲 高廣 |
| ⑥「今年の杉花粉とその対策」 | 川添診療所 | 中川 武正 |

第二部 講演

講師：高柳 和江先生 テーマ：「医療の質～患者中心の医療を～」

高柳先生は、“死を恐れないコツ”を伝授する医学博士であり、神戸大学医学部を卒業後、日本、クウェート、アメリカなどで活躍し、現在は東京医療保健大学教授・笑医塾塾長に就任されております。講演の中で、癒しの環境を作ることが医療の究極の質であり、患者さま本人がどうしたいか、何を伝えたいかをサポートするのが医療である。医療が患者様を治すのではなく、患者様が自身の力で治るようにサポートすることが大切である、と話されていました。

講演を通じ医療の質の原点に触れ、患者様との接し方について考えさせられるいい機会となりました。



私たちが
おすすめする

カラダにいい とっておきレシピ

第6回

～レンジで簡単!豚肉と野菜の香味だれ～

手軽で簡単に作れるノンオイルの献立を紹介します。
野菜はこれ一皿で130gとれます。(1日の目安は350g)野菜は冷蔵庫にある野菜、
もやし・白菜などなんでもOKです。

今回は香味だれにしましたが、手軽にポン酢でも、お子様にはマヨネーズでもおいしい
と思います。

先日の脱メタボ教室でも参加者の皆様に好評でした。



食養科長・管理栄養士

吉川 貴子

豚肉と野菜の香味だれ

<1人分>

豚もも薄切り…… 80g	キャベツ……… 50g
ブロッコリー…… 60g	塩・こしょう…… 適宜
人参……… 20g	酒 …………… 小さじ1

<香味だれ>

しょうゆ……… 大さじ1/2	ねぎ(小口切り)… 適宜
酢 …………… 大さじ1	おろししょうが… 適宜
すりごま……… 小さじ1	おろしにんにく… 適宜

栄養価

エネルギー…190kcal 脂質……………6.0g
塩分……………1.6g

作り方

①豚肉は一口大に
切り、塩・こしょう
をふる。

②ブロッコリーは小
房に分ける。人参
は短冊切りにす
る。キャベツはざ
く切りか手でちぎ
る。

③耐熱容器にキャ
ベツ・人参を敷く。
その上に豚肉、ブ
ロッコリーを並べる。

酒をふりかけ、ラップをする。電子レンジ600W
で約4分加熱する。(レンジによって時間が違うので注意)

④香味だれの調味料を合わせる。



患者さま からの 声 Voice

Q 診察予約者に比べて、初診は具合が悪くて不安で受診しているのです。そんな患者を初診だからといって長時間待たせるのは、真心ある対応とは言えません。一日のうちで初診対応の時間を設けるとか、初診でも電話等で予約時間の受付を実施できるよう、検討をお願いします。

A 長時間お待たせし、不安な思いをさせてしまい大変申し訳ございません。

現在、内科での初診の患者様は、内科1診で午前・午後の診察を行っておりますが、かぜ、インフルエンザ等が流行し患者様が多い場合は、どうしても待ち時間が長くなってまいります。担当以外の内科医師が診察できる場合は、待ち時間短縮のため、臨時に診療を行う対応も行ってまいります。

その他の診療科は、医師の人数の問題もあり、予約と初診を同じ時間帯で診療している状態です。現状では、初診の予約時間を設けて診察を実施するのは難しい状況です。

長時間お待ちの患者様や、ご気分が悪そうな患者様への声掛けを徹底し、ベッドでお待ちいただく等対応に努めてまいりたいと考えております。

現状を維持せざるを得ないことについて、ご理解とご協力をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

Q 会計時に、クレジット払いができるようにしてほしい。

A クレジットの支払いについては、以前にも導入を要望される声があり検討を行いました。手数料支払いによる費用負担及び、受付内が手狭で端末機を設置するスペースの問題上、導入を見送った経緯がございます。

患者利用者様の利便性を考えると、前向きに検討が必要な状況ではあると思いますが、上記のような事情をふまえ、現状ではご希望に添えない旨をご理解いただきますようお願い申し上げます。

Q 駐車場に入るところ、矢印をしているが違う方向から車が進入してきます。危険!! 一方通行なら標示たのみです。

A 危険な思いをさせてしまいまして、大変申し訳ございません。

車がスムーズに通行できるよう、また安全対策上から矢印標示をしていますが、完全な一方通行ではないため、玄関前での混雑時など、逆方向を通行する場合もございます。

ご迷惑をお掛けいたしますが、左側通行を原則としておりますので、徐行運転により十分注意して通行していただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

白浜はまゆう病院診療担当表

電話 **43-7880** (受付) **43-6200** (代表)

診療科		月	火	水	木	金	土	
内科	内科1(初診)	午前	山崎	佐藤	伊藤揚	藤井	辻	高村
		午後	藤井	木下	松本	木下	立田	
	内科2(再診)	午前	木下	伊藤浩	松尾	松尾	山崎	
		午後	松本	伊藤浩		松本	山崎	
	内科3(再診)	午前				佐藤		
		午後			佐藤		藤井	
	内科4(再診)	午前	佃	齊藤	中川	佃	伊藤浩	
		午後	佃		立田		伊藤浩	
	内科5(再診)	午前		伊藤揚	谷口	伊藤揚	谷口	
		午後	辻	井神	谷口		木下	
外科 胃腸科		午前	当番医	曾我	木ノ下	曾我	木ノ下	当番医
脳神経外科		午前				中北		
整形外科	整形1(初診)	午前	当番医	金本	岩切	金本	岩切	
		午後	ギブス装具外来					
整形2(再診)	整形2(再診)	午前	岩切	リウマチ外来			金本	
		午後						
小児科		午前	古久保	古久保	古久保	古久保	古久保	古久保
		午後	古久保	古久保	古久保	古久保	古久保	
産婦人科		午前	國部	國部	國部			
		午後	國部	國部	國部	國部		
皮膚科		午前						県立医大・京都大学
		午後		県立医大・京都大学				
眼科		午後			藤田			
耳鼻咽喉科		午後				県立医大		
循環器外来		午前		伊藤浩			伊藤浩	
		午後		伊藤浩			伊藤浩	
呼吸器外来		午前			松尾	松尾		
		午後						
アレルギー・呼吸器専門外来		午前			中川			
腎臓内科		午前		齊藤				
泌尿器科外来		午前	柏木	柏木	柏木	柏木	柏木	当番医
神経内科・リハビリテーション専門外来		午前	小口	廣西	石口		小口	
		午後	廣西	石口		小口/森田		
緩和ケア外来(予約制)		午後			伊藤浩			
心療内科 漢方外来		午後	田中		立田			
膠原病・糖尿病専門外来		午前		伊藤揚		伊藤揚		
糖尿病専門外来		午後		井神				
消化器専門外来		午前	山崎		谷口		山崎/谷口	
		午後			谷口	木下	山崎	
腫瘍内科		午前	佃			佃		
		午後	佃					
循環器・高血圧専門外来		午前						有田(月2回)
関節専門外来		午前						休診

午前(月~土)	8:30~11:30	9:00~12:00	●休診 土曜日午後・日・祝 ※診療時間外(夜間・休日)に 具合が悪くなったときは、 日時に関係なく受付しま すので、白浜はまゆう病院 へ電話で連絡ください。
午後(月~金)	13:30~16:30	14:00~17:00	
皮膚科(火)	13:00~15:45	13:30~16:00	
糖尿病外来(火)	14:00~16:00	14:00~16:00	
眼科(水)	12:00~14:30	12:30~15:30	
耳鼻咽喉科(木)	14:00~16:30	14:30~17:00	
循環器・高血圧専門外来(土)	8:30~11:00	9:00~12:00	
神経内科・リハビリテーション 専門外来(森田)	13:00~16:00	13:00~16:00	



(財)白浜医療福祉財団

白浜はまゆう病院 ●理事長 水本 雄三 ●院長 谷口 友志

〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町1447番地

TEL.0739(43)6200 FAX.0739(43)7891

【E-mail】hamayu@mb.aikis.or.jp 【URL】http://www.hamayu-hp.or.jp/

■西富田クリニック	〒649-2334 和歌山県西牟婁郡白浜町才野1番地	TEL.0739(45)3600 FAX.0739(45)3678
■鮎川診療所	〒646-1101 和歌山県田辺市鮎川583番地の3	TEL.0739(48)0031 FAX.0739(48)1005
■日置診療所	〒649-2511 和歌山県西牟婁郡白浜町日置206番地の1	TEL.0739(52)2002 FAX.0739(52)4192
■三舞診療所	〒649-2532 和歌山県西牟婁郡白浜町安居3番地	TEL.0739(53)0001 FAX.0739(53)0001
■川添診療所	〒646-0301 和歌山県西牟婁郡白浜町市鹿野1103	TEL.0739(54)0037 FAX.0739(54)0037
■訪問看護ステーションたんぽぽ	〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町1447番地	TEL.0739(43)5226 FAX.0739(43)0682